



平成 23 年 11 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社 新日本科学
代表者名 代表取締役社長 永田 良一
(コード番号：2395 東証一部)
問合せ先 代表取締役副社長 関 利彦
(TEL：03-5565-6216)

NEDO「イノベーション推進事業」助成採択に関するお知らせ

この度、当社連結子会社である株式会社キラルジェン（以下、キラルジェン）が提案しておりました「リン原子の立体を制御した光学活性な核酸医薬製造技術の開発」が、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（New Energy and Industrial Technology Development Organization：NEDO）の平成 23 年度第 2 回イノベーション推進事業「がん等重篤な疾患治療用バイオ医薬品の臨床応用に向けた製造関連技術の開発」に採択されましたので、お知らせいたします。

本助成事業は、画期的な核酸医薬^{※1}等の臨床応用を加速するため、高品質かつ低コストでバイオ医薬品の供給を可能にする製造関連技術の開発支援を目的としたものです。

1. 採択された助成事業の概要

核酸医薬は疾病の原因となる遺伝子に選択的かつ直接的に作用し効果が高く、副作用も少ないと考えられ、将来有望な医薬品として大きな期待を集めています。しかしながら、既存の核酸医薬は生体内で分解され易く、細胞膜透過性が高くないことから、生体内ではその機能を十分に発揮できないという実用化に向けた課題を抱えています。

これらの課題の解決に向け、キラルジェンでは効果的な化学修飾を核酸に施す基盤技術を開発するとともに、核酸が本来有している機能を飛躍的に向上させる人工核酸の創出を進めてまいりました。

今回採択されました事業概要は、独自の立体を制御した核酸合成技術を基に、修飾オリゴ核酸^{※2}等、高機能核酸医薬品の低コスト製造技術の確立を目指すものであります。これにより、従来、重篤かつ治療困難な疾患等への応用を加速し、画期的な治療薬開発の実現を目指しております。

なお、本件が当社グループの今期業績に及ぼす影響は軽微であります。

2. 助成事業に対する支援の概要

- (1) 事業名称：リン原子の立体を制御した光学活性^{※3}な核酸医薬製造技術の開発
- (2) 助成期間：平成 23 年 11 月 14 日から平成 25 年 2 月 28 日まで

3. キラルジェンの概要

商号	株式会社キラルジェン（英語表記：Chiralgen, Ltd.）
設立	平成 20 年 3 月 18 日
所在地	千葉県柏市柏の葉 5-4-6 東葛テクノプラザ 601 号室
資本金	7,630 万円
事業概要	核酸医薬類縁体の合成技術開発・知財化及び核酸医薬品の研究開発
代表者	代表取締役社長 高梨 健

【備考】

- *1 核酸医薬；核酸は主に遺伝情報をつかさどる物質として、地球上のほぼ全ての生物が有する生体高分子で、構造や機能の異なる DNA や RNA などがあります。これら核酸の持つ性質を利用した医薬品を核酸医薬（siRNA や miRNA、アプタマー、アンチセンス核酸等）と総称し、特にがんやリウマチなどの難治性疾患の治療薬として大きな期待を集めています。
- *2 修飾オリゴ核酸；比較的短い構造の、化学修飾を施した非天然型の核酸。
- *3 光学活性；偏光を当てた際に、その光の偏光面を回転させる性質のこと。本事業では、リン原子の立体を制御することを指します。一般に生体は立体を厳密に認識するため、リン原子の立体の違いにより生体内で異なる性質を示します。本事業ではこの性質の違いを利用することで、核酸医薬に適した有用な医薬品の開発を目指しています。

以上